

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

別添2

指針追加候補	通し	物質名	報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置				
				ばく露調査	リスク評価結果		初期リスク評価の実施状況	初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況	
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質										
○	1	1 エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—				
○	2	2 塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—				
	3	3 1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則				
	4	4 ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)				
	5	5 硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則				
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質										
○	6	1 2,3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	—				
○	7	2 塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—				
○	8	3 オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	—				
○	9	4 クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—				
○	10	5 1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—				
	11	6 ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)				
	12	7 砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)				
○	13	8 フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—				
○	14	9 弗(ふっ)化ビニル	0	実施せず	リスクなし	—				
○	15	10 プロモエチレン	0	実施せず	リスクなし	—				
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質										
	16	1 アルファ、アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
○	17	2 イソブレン	26	H20年度	リスク低い	—				
	18	3 ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
○	19	4 2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—				
○	20	5 オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	—				
○	21	6 オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—				
○	22	7 オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—				
○	23	8 2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—	
△	24	9 4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—				
	25	10 コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合	
	26	11 酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)	
	27	12 ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
	28	13 2,4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
○	29	14 4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	—				
	30	15 4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
○	31	16 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—				
○	32	17 2,4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—				
	33	18 1,4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則	
○	34	19 2,4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—	
○	35	20 1,2-ジプロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—	
	36	21 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
	37	22 ジメチルカルバモイルクロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
	38	23 N,N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
	39	24 ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)	
	40	25 1,4,7,8-テトラアミノアントラキノン（別名ジスパースブルー1）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
	41	26 N-(1,1,2,2-テトラクロロエチルチオ)-1,2,3,6-テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
	42	27 5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				
	43	28 2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—				

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置		
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果			
44	29	パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—				
○	45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—			
○	46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度 (22-23年度実施済)	リスク低い	—			
	47	32	1,3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い(経皮)	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
	48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
△	49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	—			
	50	35	ヘキサメチルホスホリックトリ アミド	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
○	51	36	ベンゾ [a] アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
○	52	37	ベンゾ [a] ピレン	7	H20年度	リスク低い	—			
○	53	38	ベンゾ [e] フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
	54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
	55	40	2-メチル-4-(2-トリルアゾ) アニリン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
○	56	41	4,4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—			
○	57	42	2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—			
	58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及び その化合物」に統合	—			
	59	44	りん酸トリス (2,3-ジプロモプ ロピル)	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
平成21年ばく露作業報告 (平成21年1月~3月報告対象物質) 20物質										
○	60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—			
○	61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—			
	62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	評価中 (三酸化ニアンチモン)	未了
	63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い (インジウム化合物)	特化則 (管理第2類に 指定)
								H24年度	評価中 (金属インジウム)	未了
塗装業務 以外の業務 は○	64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (エチルベンゼ ン等に指定)
○	65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—			
○	66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—			
	67	8	コバルト及びその化合物 (塩化 及び硫酸コバルトを除く)	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)
○	68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
	69	10	酸化チタン (IV)	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	中間報告	
	69	10	酸化チタン (IV) ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ			
○	70	11	1,3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
	71	12	ジメチル-2,2-ジクロロビニル ホスフェイト (別名DDVP)	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
	72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
	73	14	ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ			
○	74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—			
○	75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—			
○	76	17	パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
○	77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
	78	19	4-ビニルシクロヘキセンジオキ シド	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
	79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
平成23年ばく露作業報告 (平成23年1月~3月報告対象物質) 43物質 (新規22、再21)										
○	80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—			
△	81	2	アルファ・アルファ-ジクロロ トルエン	0/0	実施せず	打ち切り				
	82	3	アルファ-メチルスチレン	56						
	83	4	一酸化二窒素	198	H25年度	25年度調査予定 (追加)				
	84	5	ウレタン	3/2 (初回全て、次 回は1回は減額)						
	85	6	2-エチルヘキサ酸	49						
	86	7	エチレングリコールモノメチル エーテルアセテート	18						
	87	8	エチレンクロロヒドリン	11						
	88	9	クメン	96						
	89	10	グルタルアルデヒド	20						

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
	90 11	クロロメタン（別名塩化メチル）	37					
△	91 12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り			
△	92 13	2,4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り			
	93 14	4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0/2	H25年度				
△	94 15	1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り			
国の試験結果を踏まえて 指針公表予定	95 16	N,N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	—		
	△	96 17	ジメチルカルバモイルニコロリド	0/0	実施せず	打ち切り		
	△	97 18	N,N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り		
		98 19	タリウム及びその水溶性化合物	2				
		99 20	デカボラン	8				
	△	100 21	1,4,7,8-テトラアミノアントラキノン（別名ジスパースブルー1）	0/0	実施せず	打ち切り		
	△	101 22	N-(1,1,2,2-テトラクロロエチルチオ)-1,2,3,6-テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り		
	△	102 23	テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り		
		103 24	二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）		
	△	104 25	5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り		
	△	105 26	2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り		
		106 27	パラ-フェニルアゾアニリン	0/1	H25年度			
	△	107 28	4-ビニルシクロヘキセンジオキシド	0/0	実施せず	打ち切り		
	○	108 29	フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（別名DEHP）	352	H24年度	リスク低い	—	
	109 30	弗化ナトリウム	66					
	110 31	フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）			
△	111 32	プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り			
	112 33	2-プロモプロパン	3					
△	113 34	ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り			
△	114 35	ヘキサメチルホスホリックトリアミド	0/0	実施せず	打ち切り			
	115 36	ペンタボラン	6					
	116 37	メタクリロニトリル	14					
△	117 38	メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り			
	118 39	2-メチル-4-（2-トリルアゾ）アニリン	0/1	H25年度				
○	119 40	メチレンビス（4,1-フェニレン）=ジイソシアネート（別名MDI）	367	H23年度	リスク低い	—		
	120 41	リフラクトリーセラミックファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ		
	121 42	りん化水素	37					
△	122 43	りん酸トリス（2,3-ジプロモプロピル）	0/0	実施せず	打ち切り			
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質								
	123 1	アジピン酸	122					
	124 2	アセトニトリル	213					
	125 3	アニリン	48					
	126 4	3-（アルファ-アセトニルベンジル）-4-ヒドロキシマリン（別名ワルファリン）	1					
	127 5	イブシロン-カプロラクタム	56					
	128 6	N-エチルモルホリン	13					
	129 7	塩化アリル	21					
	130 8	オルト-フェニレンジアミン	6					
	131 9	ジエチレントリアミン	49					
既に指針対象物質（洗浄・払拭業務を除外予定）	132 10	1,2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い	特化則（エチルベンゼン等に指定）		
	133 11	ジボラン	0					
	134 12	水素化リチウム	1					
	135 13	ノルマル-ブチル-2,3-エポキシプロピルエーテル	21					

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
136	14	1						
平成25年ばく露作業報告（平成25年1月～3月報告対象物質）15物質（新規13、再2）								
137	1							
138	2							
139	3							
140	4							
141	5							
142	6							
143	7							
144	8							
145	9							
146	10							
147	11							
148	12							
149	13							
150	14							
151	15							
平成26年ばく露作業報告（平成26年1月～3月報告対象物質）15物質（新規13、再2）								
152	1							
153	2							
154	3							
155	4							
156	5							
157	6							
158	7							
159	8							
160	9							
161	10							
162	11							
163	12							
164	13							
165	14							
166	15							
167	16							
168	17							